



新型コロナウイルス感染症はもう怖くない？

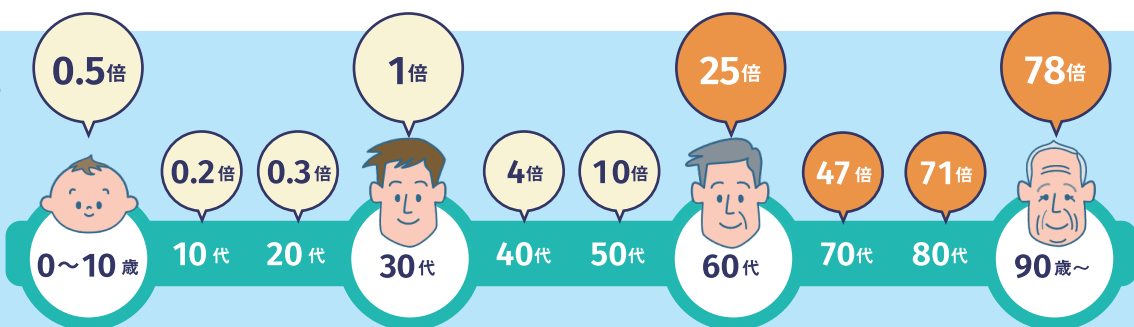
感染症の流行は現在でも確認されています¹⁾。
65歳以上の方は、感染対策の1つとして流行株に対応したワクチンの接種をご検討ください。



新型コロナウイルスは現在も変異を繰り返しており²⁾、
**すでに感染したことがある方や、
新型コロナワクチンを接種した方**でも
新しい変異株に**再感染する
可能性**があります³⁾



30歳代と比較した場合の各年代の重症化率⁴⁾

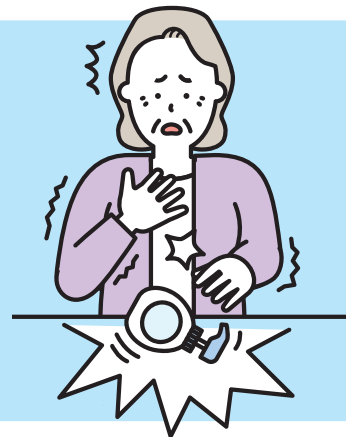


年齢が上がるごとに重症化するリスクが高まります⁴⁾

認知障害などの後遺症(罹患後症状)

にも注意が必要です⁵⁾

倦怠感、呼吸困難、筋力低下、
認知障害や記憶障害といった神経障害などの
症状が現れ、続くことがあります



1)厚生労働省:新型コロナウイルス感染症に関する報道発表資料(発生状況)2024年

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00461.html 2024/10/23参照

2)国立感染症研究所:SARS-CoV-2変異株について

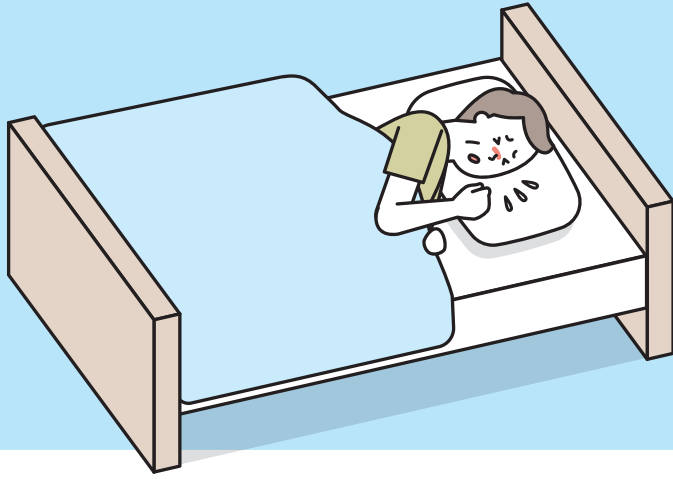
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/10745-cepr-topics.html> 2024/10/23参照

3)Tan, C.Y. et al.:Lancet Infect Dis 23(7):799, 2023

4)厚生労働省:新型コロナウイルス感染症の"いま"に関する11の知識(2023年4月版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf> 2024/10/23参照

5)厚生労働省:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 第3.0版:35, 2023



**新型コロナワクチン
接種による入院や
死亡等の重症化予防が
報告されています⁶⁾。**

65歳以上の人は
定期接種の
対象です。



定期接種の対象者⁷⁾

- ✓ 65歳以上の高齢者の方
- ✓ 60~64歳で基礎疾患のある方^{*}

※心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方



新型コロナワクチンは
**医師が必要と認めた場合に、
インフルエンザワクチンなど
他のワクチンと同時に
接種することが可能**です⁶⁾。

新型コロナワクチン接種については
かかりつけ医の先生に
ご相談ください。



6)厚生労働省:新型コロナワクチンQ&A https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_qa.html 2024/10/23参照

7)厚生労働省:新型コロナワクチンについて https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html 2024/10/23参照